



2022年7月1日発行  
 公益財団法人とちぎYMCA  
 〒320-0411  
 宇都宮市松原2-7-42  
 Tel 028-624-2546  
 Fax 028-624-2489  
 www.tochigiymca.org  
 発行人 / 塩澤 達俊  
 編集人 / 公益財団法人とちぎYMCA

# YMCA News 7



## 「チャリティーランについて」

表紙の写真から、2013年度とちぎYMCA インターナショナルチャリティーランにて、有森裕子さんが来ていただきました。

格差のない社会にしようという掛け声はもてはやされる昨今ですが、果たしてそれでいいのでしょうか。

「格差が社会の中で発生することは、仕方がないことだ、問題は、その偏ってしまった富を分配する仕組みを作ることだ。」世界で一番貧しい大統領ウルグアイのホセムヒカ氏が言った言葉です。努力している人とそうでもない人が、同じ収入では、逆に不公平で、誰も頑張る人がいなくなってしまうでしょう。

チャリティーランは、その様な富の再分配の仕組みの一つであると思います。とちぎYMCAの場合チャリティーランの収益は、身体に障害を持つ子供たちにアウトドアの体験をしてもらい楽しい思い出を作ってもらおう。という活動に主に使われます。

ランナーは、お金を払って駆けるのです。なんか変!と最初は思っていました。しかしこのイベントを成功させようと、色々な人が集まり、計画を立て参加者を募り募金をし、並行して現場の準備をしていく、更に子供たちを連れていくイベントを考える。人の為に何か良いことをしたい。との思いが、何十人、何百人と盛り上がり上がっていくこの感覚!やはりYMCAって凄いと思う瞬間です。富の再分配をYMCAはイベントにしてしまったのです。

格差が大きくなるのは、政治が悪いからだと言う風潮がありますが、それは人間に向上心がある以上どうしようもない事だと思います。

持つものと持たざる者の間に入りバランサー役としてのYMCAが有りチャリティーランが有る、それに関わる人たちが楽しく心豊かになれるそんな活動だと私は、思っています。

また今年も、チャリティーランの準備が、はじまります。ここ2年程新型コロナのせいでバーチャルなチャリティーランを行っていましたが、今年はリアルでいこうという事になっています。

皆さんこの3年ぶりのチャリティーランを一緒に盛り上げて行きましょう。

とちぎYMCA  
 インターナショナルチャリティーラン2022

2022年10月9日(日)開催予定



チャリティーラン実行委員長  
 岡田 孝司

とちぎYMCAの使命。 ~みつかる。つながる。よくなっていく。~

### 2022年度とちぎYMCA年間聖句

何も思い煩わないで、あらゆるばあいに、感謝をもってささげる祈りと願いによって、あなたがたの願い事を神に知っていただきなさい。そうすれば、人のすべての考えにまさる神の平安が、あなたがたの心と思いをキリスト・イエスにあって守ってくれます。

(ピリピ人への手紙 4章6節)



### 認定こども園 さくらんぼ幼稚園 「花の日」



6月6日(月)、梅雨の季節を彩る美しい花々を、子どもたち一人一人が大事そうに抱えて登園しました。花の日の讃美歌が少しずつ上手に歌えるようになってきて、持ってきたお花を見ながら歌ったり、「〇〇くんのお花、きれいだね!」と子どもたち同士でお花の比べっこをしている姿がありました。お世話になっている方々へ、大きな声で伝えらえた「いつもありがとう!」。日頃からお日様のように温かく見守ってくださっている方々への感謝の気持ちを忘れず、お花のようにすくすくと成長していこうね♪

2歳児まあがれっと組担任  
小宮山 彩香

### ～子どもの家だより～ 清原南小子どもの家(スマイルクラブ) 「個性を育む活動を」

5月下旬、スマイルクラブでは、ぬりえコンテストを行いました。ぬりえコンテストは、年に3回行っており、子どもたちが楽しみにしている年間行事の1つです。今回は「ピカチュウ大会」。作品を掲示したスマイルクラブは、壁面がピカチュウ色となりました。コンテストは、子どもたちの投票で決めますが、子どもたちは、「〇〇ちゃん!ぬりえ上手だね」と友だちの新しい一面を見つけ、次は頑張るぞ!と目標を立てながら、前向きな気持ちで行事に向き合ってくれています。



この他にも、運動が得意な子は「なわとび検定」、ブロックが得意な子は「ブロックゲーム」、自主学習を頑張る子、工作が得意な子、互いを理解して違いを認め合う、そんな行事を取り入れて1年間活動しています。もうすぐ夏休みがやってきます!個性豊かな子どもたちと楽しい夏休みを過ごしたいと思います!

主任支援員 高橋 美由紀

### ようとう保育園

#### 「たんぼぼ組(1歳児)新入園児を迎えて」



新たに7人のお友だちを迎え、18名とますます賑やかになったたんぼぼ組。新年度当初は、初めて保護者の方と離れて過ごす集団生活や、新しい環境に慣れずに泣いてしまう子もいましたが、抱っこしたり、優しく声をかけながらゆったり関わっていくことで、今ではニコニコ可愛い笑顔で保育士に駆け寄ってくれるようになり、少しずつ保育園が安心できる場所になっていることに嬉しく感じています。

ハイハイや伝い歩きの子、歩いて探索するのが好きな子、元気に駆けまわったり、色々なところに上ってみようとチャレンジする子...と一人ひとり発達は違いますが、それぞれ好きなあそびが楽しめるように、保育士も一緒にあそんだり、見守ったりしながら毎日過ごしています。

戸外では段々と水あそびも始まり、暑い日には水道やタライのまわりに集まり、カップやシャベルで水の移し替えをしたり、バシャバシャ水しぶきをあげたりしながら、水の気持ち良さを味わっています。水あそびで裸足になると砂のチクチクした感触や、足の裏の刺激に慣れずに嫌がる子もいましたが、今では自分から靴を脱いであそぶ姿も見られるようになり、すっかり“ようとうっ子”になってきたな～と小さい体ながらも逞しさを感じるほどです。日々成長していく子どもたちの姿に、驚きと感動が溢れるたんぼぼ組です。



これから暑い時期を迎えるので、水分補給や安全に十分注意しながら、探索活動や水あそびなど、より良い環境作りを工夫し、一人ひとり好きなあそびを充実させていきたいと思っています。

1歳児たんぼぼ組担任  
柏木 美希

### 宇都宮市青少年活動センター トライ東

#### 「小学生テニス教室!」

5月から「小学生テニス教室」が始まりました。2つのクラスに分かれ、どちらのクラスも、とても元気に活動しています。

前半のクラスのお友だちは、最初は少し緊張していたものの、始まる前に集まったお友だち同士で「キャッチボールしよう」と声をかけたり、お互い自己紹介したりして、早く打ち解けることができました。



主にボールの打ち方、玉突き(上下)などの練習をしています。ボールの打ち方では、姿勢、ラケットの持ち方、ボールを打つタイミングなどの感覚を掴むため、ボールの打ち方の練習は十分に時間を使っています。

最後はみんなで協力してボール拾いをして、毎回時間内に終わることができています。後半のクラスのお友だちは、自分の特技などをお友だち同士で見せ合い、経験している子ならではの仲良しさが見られます。

練習では、玉突き(上下)ラケットの上にボールを乗せ、キープ又はバウンドさせる練習や、ボールをワンバウンドさせてから相手側のコートに打つ練習を行っています。練習時間



の後半では、ダブルスのゲームを行い、とても楽しんでいる様子です。

どちらのクラスもまだコントロールや力の加減が難しく、テニスコートの外に出てしまったり、打ちたいところにボールが打てなかったりすることがありますが、失敗しても一生懸命、最後まで頑張っています。

最終回までにはボールコントロールや、ボールを打つ加減のコツを掴み、今よりもっと楽しくお友だちと活動している姿が見られればと思います。

### 子どもの居場所 もうひとつの居場所 アットホームきよはら

#### 「もうひとつの家」

今回初めて掲載されるアットホームきよはらです。今後よろしくお願ひします。記念すべき第1回目の掲載ですので、まず簡単にアットホームきよはらについての紹介をしようと思います。

アットホームきよはらでは、普段家庭での養育に不安があるような親御さんから放課後お子さんをお預りし、遊びや学習、入浴や食事など日々様々な面で支援を行っています。アットホームに到着してからは宿題に取り掛かる子もいれば、遊びに集中する子やお昼寝をする子もいて、アットホームにおける時間を自由に過ごしてもらっています。お風呂の時間になると〇番がいいなど訴える子が多く、じゃんけんで順番を決めています。お風呂タイムが終わったら、待ちに待った食事の時間です。食事は毎日スタッフが作ってくれています。栄養バランス、彩りに良くおいしいごはんです。みんなでわいわい食べながらほとんどの子がお替りをして、お腹いっぱいになって帰っている様子です。帰りはスタッフが家まで送り届け、子どもたちも「バイバイ」と言いながら手を振ってくれます。簡単な紹介ではありますが、アットホームでは日々このような時間を過ごしています。

もう1つ嬉しいご報告です!6月に誕生日を迎えた子が2人いました!アットホームでは大きいケーキとそれぞれにプレゼントを用意するなど、盛大にお祝いすることができました。2人はプレゼントをもらい嬉しそうでした。

今後も名前の通り、アットホームな雰囲気をお伝えしていけたらと思います。

#### 子どもの居場所 「もうひとつの家 アットホームきよはら」とは?

「子どもの居場所」(宇都宮市補助事業/宇都宮市要支援児童健全育成事業)は、在宅にあって十分な養育が受けられない子ども、また、子育てに困難さを感じている親を支援する事業です。

「子どもの居場所」は食べて遊んで学んで育つことができるよう具体的な支援をする場であり、子どもにとって優しく受け止めてもらえ、安心して過ごすことができる場であることが何よりも優先されます。

### 特別養護老人ホームマイホームきよはら 「新たな発見」



梅雨入りしジメジメした日々が続きますが、マイホームきよはらの皆様はお元気に過ごされています。5月の後半にバーベキューを行いました。普段ではなかなか外でご飯を食べる機会がないためとても嬉しそうにされていました。職員が焼きそばやお肉を焼いている姿をご覧になられ、「大きな鉄板だね。若い人が頑張っている姿は元氣もらえるね。」と普段では見られない笑顔を

沢山見られました。おやつの間では大きなマシュマロで焼きマシュマロを作りました。ご利用様自身で焼かれ、皆様で相談しながら焼き加減を調節して召し上がっていました。「こんな事やったことないからうまくは出来ないけど美味しいね。また楽しいことやってください」とお話しされていました。なかなかバーベキューになじみがないご利用者様も多かったですが「この年で初めてすることがあるのは幸せだ」と話しており、新たに体験できる幸せを職員も分けていただきました。6月よりベトナムの技能実習生が3人新たな仲間としてマイホームきよはらに来てくれました。彼らの成長が楽しみです!これからも元氣なマイホームきよはらの皆様の姿をお伝えしたいと思います。



# 第1回つぼみ食堂を開催いたしました!



6月11日(土)第1回つぼみ食堂を実施いたしました。まずは開催にご協力頂きました皆さま方へ深く感謝申し上げます。今回はカレーとコンソメスープを自分たちの手で調理しました。また3時間と限られた時間でしたが、おかげさまで約50食分を提供することが出来ました。

足を運んで頂いた方の中には、3月のプレオープンの時にお越しくださり、今回はつぼみ食堂の為に来館された方もいらっしゃいました。また、トライ東を利用されている小学生・中学生が施設利用後に、カレーを食べたり、テイクアウトされたりする様子もありました。そのような姿からはつぼみ食堂が今後地域に根付き、居場所になることが期待されます。

つぼみに所属する高校生が自ら必要性や運営方法を考え、話し合いを重ねてきた「つぼみ食堂」がようやく形づいて参りました。まだまだ反省ばかりですが、沢山の皆さまに賛同とご支援を頂いております。この取り組みが地域の皆さまへの貢献となり、世界がよくなっていくことを信じております。

次回は7月9日(土)トライ東自主事業「あそぼまつり」につぼみ食堂として出店いたします。

担当：菅原・川口



## 宇都宮東YMCA 英検対策講座

### YMCAイングリッシュ 英検対策講座



おうちからzoomで参加、宇都宮東YMCAでの対面、どちらでも受講可能です。

ご自宅からパソコン・スマホ・タブレットでレッスンが受けられるZoomレッスン!



または

通学に便利な場所で生の授業を受けられる対面レッスン!



10月2日(日) 英検試験開催予定  
今年度のYMCAイングリッシュでの開催は10月のみです

英検について保護者の方よりご質問を受けました。こちらで回答させていただきます。

Q1:5級に受かったら、すぐに4級を受検したほうが良いですか?

A1:YMCAイングリッシュとしては、毎年コンスタントに目標を持って受験していただくことをおすすめしております。もちろん保護者の方のお考えも様々かと思しますので、お悩みのときは日本人スタッフにご相談ください。また、裏面の受験おすすめ目安も参考になると思います。

Q2:英検を資格として受験に使いたいけれど、いつごろまでに受ければ良いですか?

A2:中学・高校・大学によって変わります。それぞれ以下の時期頃を目安に目標の級に合格することを目指しましょう。

中学受験…小学6年の6月(5月)頃までに  
高校受験…中学3年の6月(5月)頃までに  
大学受験…高校2年の1月頃までに

上記はあくまでも目安です。公立・私立、推薦・一般入試などにより願書の締め切りが異なりますので、志望校の締め切りを各自ご確認くださいませ。また、基本的には在籍中の記録を願書に記入する学校が多いようですので、在籍校に問い合わせるのが良いでしょう。

日程・料金・申込方法などは裏面をご覧ください

今年度のYMCAイングリッシュでの英検試験は、10月2日(日)の予定です。場所は、宇都宮YMCA(さくらんぼ幼稚園内)となります。別途、お申込が必要ですのでご確認くださいませ。

### 英検対策講座

#### 5級講座(6日間)

【日程】7月25日(月)・8月1日(月)・29日(月)  
9月5日(月)・12日(月)・26日(月)  
【時間】17:00-17:50  
【料金】13,200円(税込)  
【対象】今年度英検受験予定の方  
【目安】E3/E4  
【定員】6名  
【最少催行人数】3名  
【場所】宇都宮東YMCA(峰4-21-14)  
もしくは、zoomで参加

【締切】  
7月19日



#### 4級講座(6日間)

【日程】7月19日(火)・26日(火)・8月30日(火)  
9月6日(火)・13日(火)・20日(火)  
【時間】19:00-19:50  
【料金】13,200円(税込)  
【対象】今年度英検受験予定の方  
【目安】E4/E5  
【定員】6名  
【最少催行人数】3名  
【場所】宇都宮東YMCA(峰4-21-14)  
もしくは、zoomで参加

【締切】  
7月12日



#### 3級・準2級共通講座(6日間)

【日程】7月20日(水)・27日(水)・8月31日(水)  
9月7日(水)・14日(水)・21日(水)  
【時間】20:00-20:50  
【料金】17,600円(税込)  
【対象】今年英検受験予定の方  
【目安】E6/JH  
【定員】6名  
【最少催行人数】3名  
【場所】宇都宮東YMCA(峰4-21-14)  
もしくは、zoomで参加

【締切】  
7月13日



#### 英検作文集中講座(3日間)

【日程】9月5日(月)・12日(月)・26日(月)  
【時間】19:50-20:30  
【料金】9,900円(税込)  
【対象】今年英検受験予定の方  
【目安】E6/JH  
【定員】6名  
【最少催行人数】3名  
【場所】宇都宮東YMCA(峰4-21-14)  
もしくは、zoomで参加

【締切】  
8月29日



上記日程でご都合がつかない方は、YMCAスタッフへお問合せくださいませ。また、講師配置の都合により日程が変更になる可能性もございます。最少催行人数未達の場合は、プライベートクラス(1~2名様)でのご受講をお勧めいたします。(2022年度料金表をご参照ください)プライベートクラスでは、生徒さんそれぞれの強化ポイントに集中して受講することができます。毎年、プライベートクラスで目標に到達している生徒さんがいらっしゃいます。

#### ■お申込方法

各クラスそれぞれのQRコードを読み込み、お申込みください。

#### ■お支払方法

お申込み後、1週間以内かつ受講期間開始前日までに、各YMCA事務所もしくは銀行振込にてお支払いください。銀行振込の際は、受講生のお名前でお振込み願います。(振込手数料はご負担ください)また、受講期間開始後の返金はできませんので、予めご了承ください。



YMCA Stands for Peace!

# ウクライナ緊急支援募金 中間報告

皆様からの温かい支援募金へのご協力に感謝申し上げます。

**募金総額: 2,746,472 円** (2022年6月15日現在)

◆募金期間 2022年8月31日まで◆



## ◆募金使途◆

※日本へ避難するウクライナ人の、出国から来日、その後の生活支援

ウクライナから日本へ避難者を支援するために日本YMCA同盟が3月以来、ウクライナYMCA、ポーランドYMCA、ヨーロッパYMCA同盟と連携し、出国手続きやビザ書類作成、待機期間中のホームステイ提供など、来日までの約2週間をサポートしています。5月23日までに50組112人の来日および来日後の生活を支援。中には持病や障がいのある方、経済的困難を抱える方、保育や教育を必要としている方もあり、そのニーズはさまざまですが、皆さまからお預かりした募金を用い、他団体とも協働しなら対応を続けています。

※ウクライナおよび近隣諸国での避難者支援

モルドバやルーマニアなどウクライナ近隣の YMCA は、避難者のために宿泊・食事・生活物資を提供しているほか、子どもたちの不安を緩和するためレクリエーションや教育の提供も行っています。ウクライナ国内の YMCA は、避難できない高齢者や障がい者、家屋を失った方への生活支援を行っています。

活動の進捗は、下記ホームページで随時発信しています。

<https://www.ymcajapan.org/>

## 月刊#(ハッシュタグ)



### 第15回 #なにそれなにそれ

とちぎYMCA総主事  
塩澤 達俊

#ホヤ#海鞘#塩辛#LifeShift2#人生100年#無形資産  
#変化資産

「シオザワさ〜ん!きのう『スーパーか〇しん』で海鞘売ってましたヨ〜!」と職場のHさんが教えてくれます。アリガトウ!今年も海鞘シーズンの夏がやってきたのですネ!

わたくしは仕事帰り20時過ぎのスーパーKの鮮魚コーナーへと向かいます。1パック二個入りの海鞘をお値引き価格(概ね60% Off)で購入するためです。

「海鞘」は東北が産地の海の生き物「ホヤ」のことで(写真参照)、味はシブくて苦くて、塩っぱくて、甘みもあって、生臭くて・・・愛好家には「魔味(癖になる味)」があると言われていますが、ひとことで言うと「海」そのものの味です。



小生は小学1年の東北への旅以来、ホヤの塩辛が大好物(イカの塩辛、かつおの酒盗、練ウニも大好き)で、これでご飯を何杯もいただく少年でしたから「この子はきっと呑んべエになるヨ」との予言を授り、夜ごと自作したホヤの塩辛(塩分2%)を肴に晩酌をするような大人になってしまいました。

ところで、ホヤは子どものころはオタマジャクシのように海を自由泳ぎ回っているのに大人になると岩や海底に張り付いて、まるでそこに生えているかのようにジッと一生を送るといいます。

一方、かつてはニンゲンもオトナになれば(ホヤさながら)根を張って、落ち着いて丸くなると言われました。

しかし、今や人生100年時代、Life・Shiftが求められる時代です。人生で築き上げる無形資産(生産資産とともに、特に活力資産や変身資産)を積極的に活用して、年齢に関係なく人生をチャレンジングに過ごす人が増えています。まさに酸いも甘いも嗅ぎ分けて「魔味」に達するようなライフ・デザインと言えるでしょう。

最後に、わたくしといえば、今宵も海鞘の塩辛(大根おろしで和えました)で一寸一杯。呑っております^^

## ウクライナ募金支援

### 「カレー&お菓子の日」のご報告

6月11日(土) さくらんぼ幼稚園のプール組み立ての日に合わせて開催しました。テイクアウトカレーのお店が10時半にスタートすると、お子様連れの保護者が次々と来店し、11時過ぎには60人分が完売しました。カレーがなくなりお帰りいただいた方々には大変申し訳ありませんでした。

お菓子はカップケーキやくまちゃんクッキー、ガレットサンド、スコーン、お菓子セットなどプロ顔負けの出来栄えのものが並び、こちらも賑わいました。

カレーコーナーのボランティアには、ムーミン、りおてい、小井土さん、お菓子コーナーには、三上さん(ち)、大塚さん(こ)、坂西さん(た)、町田さん、岡野さん、他のご協力をいただきました。

カレーの益金19,100円と、お菓子の益金11,462円は、ウクライナ募金に入れさせていただきました。皆様のご協力、有難うございました。



とちぎYMCAの日常をご覧いただけます。

instagramもはじめました!

tochigi\_ymca

